

2024年 09月 25日

## 臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

てんかん発作の急性期治療に用いられる抗てんかん剤に関する研究

2. 研究責任者

海南病院脳神経外科 岡田 健

3. 研究の概要

本邦で創製された抗てんかん剤であるペランパネルに関して、近年点滴剤が開発・発売されており、投与初日から7日間にてんかん発作の抑制割合や副作用など実際の臨床での有効性、耐用性を調べます。一定の期間において名古屋大学医学部附属病院脳神経外科や、当院を含めた関連病院で使用データを集め、それらを検討します。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

実施承認日から 2027年3月31日の期間に、ペランパネルの点滴剤を使用した満18歳以上の患者さん

② 使用する試料等

診療目的で通常取得する情報（既往歴、内服歴、生活歴（飲酒・喫煙）発作前後パフォーマンステータス、てんかん発作の種類と持続時間、抗てんかん薬使用状況、その他の治療薬、入院日・期間、担当医氏名、患者年齢性別、身長、体重、血液検査データ：WBC・好中球・Hb・AST・ALT・CK・Cre・Na、その他の合併症）を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 脳神経外科 岡田 健

電話：0567-65-2511（代表）